

校庭の桜も咲き始め、広南小学校の令和8年度のスタートを祝福してくれています。広南小学校長として5年目になります山田幸治です。

広南小学校は、平成24年4月に、小坪小学校と長浜小学校が統合し、創設されました。また、呉市で3番目の施設一体型小中一貫教育校「広南学園」として、学園教育目標である「未来を創る」の実現に向けて、義務教育の9年間を一貫した教育を推進しています。

保護者や地域の皆様には、平素より、本校教育に対し、格別のご支援・ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

さて、令和5度から2年間、広南学園が、広島県教育委員会指定「道徳教育推進拠点地域事業」及び呉市教育委員会指定「小中で創る『未来の学び』実践事業」を受け、道徳教育の実践研究を行ってきました。特に、「はなしたいわシート」を活用し、考え、議論する道徳科の授業づくりに取り組み、その研究成果を令和6年10月30日（水）に公開し、県内に発信しました。

今年度も引き続き、児童生徒が主体的に考え、議論し、自己の生き方を考える道徳科の授業づくりの実践研究をすることで、道徳性の育成に努めます。

また、学校、家庭、地域が一体となった道徳教育を推進することで、郷土を愛する心をより一層育成してまいります。

教職員一同、児童に対して情熱と愛情を注いでまいりますので、広南小学校へのご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、ホームページで、学校の様子等を積極的に発信しますので、ご覧ください。



令和8年4月 校長 山田 幸治